

DX 推進の課題整理から AI 活用までをワンストップ支援。 クロスキャット、「CC-Dash」サイトを全面刷新

～データ活用プロセスに沿ってサービスを再編し、課題に応じた支援策を見つけやすい構成へ～

株式会社クロスキャット（本社：東京都港区、代表取締役社長：山根 光則）は、当社独自の DX 推進支援フレームワーク「CC-Dash」(<https://xcc-dash.jp/>) のサービスサイトを全面刷新しました。

クロスキャットは、30 年以上にわたり培った BI・データ活用分野の知見を体系化した「CC-Dash」を通じて、お客様の課題整理からデータ基盤構築、可視化・分析、AI 活用までをワンストップで支援しています。今回のリニューアルは、こうした「CC-Dash」の考え方や提供価値をより分かりやすく伝えることを目的としたものです。データ活用プロセスに沿ってサービスを再編し、お客様が自社の課題や検討段階に応じた最適な支援策を見つけやすい構成へ刷新しました。

【本リニューアルの主なポイント】

- ・データ活用プロセスに沿ったサービス導線へ再構成
- ・検討段階に応じた DX 支援サービスを体系的に掲載
- ・業界別タグ検索機能の強化による事例検索性の向上
- ・UI/UX 改善によるサービス理解・比較検討のしやすさ向上

クロスキャットは、今後も「CC-Dash」のサービス拡充と継続的な情報発信を通じて、データ活用を起点としたお客様の DX 推進を支援するとともに、課題整理から活用・高度化まで伴走するパートナーとして価値提供を強化してまいります。



企業の DX 推進では、業務やデータの現状把握から基盤整備、可視化・分析、AI 活用まで、取り組むべきテーマが多岐にわたり、推進の全体像を把握しづらい状況があります。そのため、施策ごとに個別最適で取り組み、各施策のつながりや優先順位が見えにくくなるケースも散見されます。

クロスキャットは、金融や公共をはじめとする基幹・社会インフラ領域で培った業務ノウハウと、30 年以上にわたる BI・データ活用分野での実績をもとに、お客様の DX 推進を支援してきました。その知見を体系化したものが、DX 推進支援フレームワーク「CC-Dash」です。

「CC-Dash」では、データ活用を「状況を把握する」「方針を決定する」「整える」「集める」「可視化する」「運用する／予測する」というプロセスで捉え、課題整理からデータ基盤構築、可視化・分析、AI 活用まで、お客様の状況に応じた支援サービスをワンストップで提供しています。

今回のリニューアルでは、この「CC-Dash」の考え方をより分かりやすく伝えることを目的に、サイト全体の構成と情報設計を見直しました。従来のサービス中心の構成から、データ活用プロセスに沿った構成へ再編することで、お客様が自社の課題や検討段階に応じて、必要なサービスへスムーズにたどり着ける導線を実現しています。

また、「何から始めればよいかわからない」といった検討初期のニーズに対しては、データ活用アドバイザーサービスや DX リテラシー向上研修などを分かりやすく掲載し、課題整理から具体的なアクションへつながる構成にしました。

さらに、サイト全体の情報整理と視認性向上を図るとともに、導入事例については業界別タグ検索機能を強化し、自社に近い事例を探しやすく改善しています。これにより、検討初期から導入後の活用イメージまで、一貫して把握できるサイトとなっています。

クロスキャットは、独立系 SIer としての柔軟な提案力や開発力と、30 年以上にわたる BI・データ活用分野での実績を強みに、お客様の DX 推進を支援してきました。今後も「CC-Dash」を通じて、データの発生から活用・高度化までを一貫して支援し、お客様の持続的な事業成長に貢献してまいります。

■DX 分野におけるクロスキャットの事業展開

クロスキャットは、金融・公共などの基幹・社会インフラ領域で培った業務ノウハウを基盤に、外食、医療・医薬、流通・小売、建設・不動産など、幅広い業界において DX 推進支援を展開しています。

データ基盤の構築、BI や AI 活用に向けた PoC 支援など、検討初期から高度化フェーズまで一貫したサービスを提供し、企業ごとの課題や成長段階に応じた最適なアプローチを実現してきました。

こうした取り組みにより、多様な業界で実績を積み上げており、お客様に伴走する支援スタイルと確かな実行力が高く評価されています。これらの積み重ねは、お客様との長期的な関係構築へとつながっています。

■CC-Dash(シー・シー・ダッシュ/CC-Digital activation service hub)について

「CC-Dash」(<https://xcc-dash.jp/>)は、データ活用によってお客様の DX 推進を支援する当社独自のフレームワークです。DX を推進する際の各フェーズ(①状況を把握する ②方針を決定する ③整える ④集める ⑤可視化する ⑥運用する/予測する)における様々な課題に対し、テンプレート化と各種コンサルティングサービスをお客様に提供しています。加えてアライアンス等によってソリューションサービスのラインナップを随時追加・拡充していくことで、お客様の DX 推進状況に合わせた支援策をワンストップで提供してまいります。



■株式会社クロスキャット 会社概要

銀行やクレジット、保険、官公庁など社会インフラ分野を中心に、さまざまなお客様のシステム開発・運用を支援する独立系 IT 企業。システムインテグレーションと BI ビジネスを強みに、DX 推進を含む年間 1,200 件を超える IT プロジェクトを手掛けています。

代表者：代表取締役社長 山根光則

所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 20 階

設立：1973 年 6 月

事業内容：システム開発、BI ビジネス、自社プロダクト開発・提供

上場市場：東京証券取引所 プライム市場

URL：<https://www.xcat.co.jp/>

※文中に記載された会社名、商品・製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社クロスキャット DX 営業統括部：菊地
営業直通電話：03-3474-5201（平日 9:00～17:30）E-mail：sales@xcat.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社クロスキャット 経営企画部 広報担当：森田
代表電話：03-3474-5251（平日 9:00～17:30）E-mail：pr@xcat.co.jp
